

2024年5月1日

LINE 通信

枯れても落ちず、子を見守る親

秋に枯れた葉は、冬の間も枝から落ちません。
次の年の春、新しく緑の葉が出てくるのを待って、
枯葉は落ちていきます。
その姿は、子どもの成長を見届けてから、親が去っ
ていく姿にたとえられました。
いつの世でも、どんな立場の人でも、親は子どもの
成長を見守りたいと願うもの。子どもの健康を祈る
端午の節句の柏餅が、どうして柏の葉で包まれているのか。
そこには、親の愛情が込められているのです。

LOVEGREEN

【豆知識】

端午の節句は、子どものためのお祭りというだけでなく、
親が親であることを見直すべき日なのかもしれません。

おとなの手ほどの大きさがある柏の葉は、古代から食べ物
の器として用いられてきました。また、葉に含まれる成分
(オイゲノール)には殺菌効果もあることから、植物の保
存にも重宝されました。神事の際には、神に捧げる御食
(みけ)の器としても使われる、神聖な植物のひとつです

ジョブカフェ さくら